

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

10月号

平成24年10月 1日

宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

## 1 アレルギー専門医による健康指導及び健康相談について

10月21日に、アレルギー等の専門医による健康指導及び健康相談を実施します。

当日は、講師によるアレルギー等に関する講話と健康指導および個別健康相談を予定しております。

なお、個別相談をご希望の方は事前に申し込みが必要となりますので、詳しくは、以下の申し込み先までお問い合わせください。

(1) 日時 平成24年10月21日(日) 午後1時30分から午後4時まで

(2) 場所 村田町沼辺地区公民館

(3) 対象 村田町にお住まいの方(ただし、個別健康相談については、処分場周辺にお住まいの方等に限りませう。)

(4) 講師 かくたこども&アレルギークリニック院長 角田和彦先生

(5) 内容 ① 講話「微量化学物質(硫化水素など)による人体への影響」及び健康指導(100分程度)

② 個別健康相談(事前申し込み制。40分程度)

※申込み人数により時間を調整させていただきますので、予めご了承ください。

(6) 参加申し込み方法

講話の聴講に関する申し込みは不要ですが、個別健康相談を受けたい方は、下記へ電話

またはファクシミリ(FAX)により、10月17日(水)までにお申し込みください。

(7) 申し込み先

仙南保健福祉事務所疾病対策班

電話0224-53-3121 FAX0224-52-3678

(8) 問い合わせ先

疾病・感染症対策室 特定疾患班 電話022-211-2636

## 2 硫化水素モニタリングの結果(8月)について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。8月の調査結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

平成24年8月1日(水)

～平成24年8月31日(金)

(2) 測定地点

測定地点1 発生ガス処理施設付近

測定地点2 処分場東側敷地境界

測定地点3 村田第二中学校



(3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度*1 超過回数 (回)	規制基準濃度*2 超過回数 (回)	全測定回数*3 (回)
測定地点1	0	0	0	85, 918
測定地点2	0	0	0	58, 882*4
測定地点3	0	0	0	33, 095*5

\*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度(0.02ppm)。

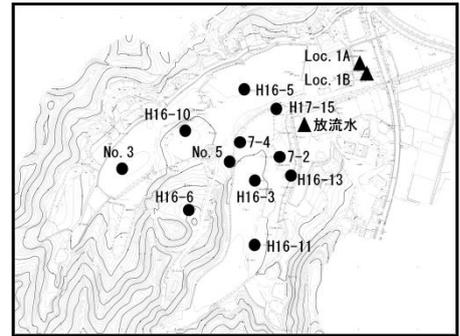
\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

\*4 機器故障のため8月2日から8月3日まで、8月14日から8月23日まで欠測しております。

\*5 機器故障のため8月13日から8月31日まで欠測しております。

### 3 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（8月）について

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しています。また、平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水 (Loc. 1A, Loc. 1B) と放流水を毎月測定しています。8月の調査結果は次のとおりでした。



- (1) 調査日 平成24年8月6日 (月)
- (2) 測定地点 14地点
- (3) 調査結果

(気圧: 1002hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.18	-2.26	-2.22	-2.88	-2.23	-3.13	-2.79	-2.11	-17.59	-2.47	-2.78	0.29	0.40	—	
孔内温度(管頭下1m)	(℃)	34.3	31.1	32.1	31.4	31.6	33.0	29.8	30.0	30.1	33.1	30.4	—	—	—	
気温	(℃)	33.3	33.1	33.2	34.8	33.6	33.8	33.6	33.4	33.0	34.4	34.8	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(℃)	20.8	19.6	25.8	22.0	22.3	21.0	26.5	18.5	20.1	26.8	21.0	23.5	25.7	35.6
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	35	21	50以上	38	10	50以上	20	50以上	50以上	41	28
	pH		6.9	7.3	7.7	7.2	7.8	7.2	7.2	8.4	8.5	7.2	7.4	7.4	7.0	7.8
	硫酸イオン	(mg/l)	17	0.1未満	0.3	5.5	39	14	0.1	210	25	0.3	0.2	0.3	0.1未満	3.8
	塩化物イオン	(mg/l)	11	43	130	200	120	120	190	520	81	760	84	130	140	170
	電気伝導率	(mS/m)	140	130	150	330	120	280	240	280	91	570	150	80	83	210
発生ガス	酸化還元電位	(mV)	110	95	52	100	37	110	70	-36	66	96	110	110	76	160
	硫化水素	(ppm)	0.2未満	8	16	140	30	28	0.2未満	1.0	30	0.5	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	0.25未満	6.0	1.0	8.0	2.1	11	6.0	6.0	0.25未満	15	1.4	—	—	—
	酸素	(%)	20	6	7	6未満	9	6未満	8	6未満	6未満	6未満	12	—	—	—
	メタン	(%)	0	53	89	76	41	15	60	81	35	58	37	—	—	—
発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.36	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.42	0.74	0.34	0.01未満	—	—	—	

- ※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。
- ※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。
- ※ 表中で硫化水素濃度が100ppm以上の値を示した付近には多機能性覆土が設置されています。

### 4 10月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

- (1) 環境調査 (調査日は天候等により変更する場合があります)
  - 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・10月9日(火)
  - 処分場内11箇所のボーリング孔等において、浸透水の水質や発生ガスの硫化水素濃度等を調査します。また、処分場下流側の地下水や放流水の水質調査を行います。
- (2) 巡回点検
  - 処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理します。